会 議 録

- 1 会議の名称 令和7年 第3回川根本町教育委員会
- 2 会議日時 令和7年6月16日（月） 午後2時30分から
午後3時15分まで
- 3 開催場所 川根本町役場総合支所 2階 教育長室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員 教育委員 森下 洋一、松下 陽子、八木 洋子、山本 正和
教育長 石原 一則
 - (2) 執行機関 (事務局) 教育総務課長 柴 亨
社会教育課長 向島 裕人
教育総務課管理主事 太田 由喜
教育総務課教育総務室長 和田 昭宏
教育総務課指導主事 守谷 洋紀
 - (3) その他 なし

5 議 題

- 議案第21号 令和7年度要保護・準要保護児童生徒の認定について
- 議案第22号 川根本町就学支援委員会委員の委嘱について
- 議案第23号 川根本町学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について
- 議案第24号 川根本町若者交流センター運営委員会委員の委嘱について
- 議案第25号 川根本町学校運営協議会委員の委嘱について
- 議案第26号 川根本町社会教育委員の委嘱について
- 議案第27号 川根本町社会教育施設運営委員会委員の委嘱について
- 議案第28号 川根本町生涯学習推進協議会委員の委嘱について
- 議案第29号 川根本町図書ネットワーク運営委員会委員の委嘱について
- 議案第30号 川根本町スポーツ推進委員の委嘱について

6 会議資料の名称 議案第21号～議案第30号

7 発言の内容

教育長 前回の会議録について、森下委員、松下委員、八木委員、山本委員の承認を求めます。

前回の会議録について承認し、署名することに異議はありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 異議なしと認めます。

【教育長あいさつ】

教育長 本日は大変お忙しい中、令和7年第3回教育委員会にご出席いただきありがとうございます。よろしくお願いいたします。

【議 事】

教育長 ただ今の出席者は5名で、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により、教育長及び在任委員の過半数を満たしており、定足数に達しています。

よって、令和7年第3回川根本町教育委員会は成立しましたので、開会します。

これより会議を開きます。

議事日程はお手元に配布のとおりです。

お諮りします。

本教育委員会議における、議案第21号 令和7年度 要保護・準要保護児童生徒の認定については、個人のプライバシーに関する案件ですので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、非公開としたいと思います。

ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 それでは、議案第21号に関する件については、出席者の3分の2以上の同意を得ましたので、非公開といたします。

なお、会議録等につきましても、非公開とすることで、ご承知願います。

ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 それでは、議事に入ります。

最初に、議案第21号 令和7年度 要保護・準要保護児童生徒の認定について、を議題とします。朗読を省略して、事務局から説明を求めます。

事務局 議案第21号 令和7年度 要保護・準要保護児童生徒の認定について提案理由の説明をいたします。

議案1ページ、協議会資料1ページ及び別冊資料をご覧ください。

町は、経済的理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資することを目的に「川根本町要保護及び準要保護児童生徒認定要綱」を定め、就学に必要な措置を講じています。

今回、要綱第4条の規定により、令和7年度の準要保護児童生徒の認定審査をお願いするものです。

なお、要保護児童生徒の該当者はありません。

審査対象は、7家庭、11人の児童生徒です。

詳細は、お手元の資料をご覧ください。よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

以上で説明を終わります。

教育長 説明が終わりました。質疑はありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

教育長 原案に意見は、ありませんか。

(「意見なし」の声あり)

教育長 意見なしと認めます。

よって、議案第21号 令和7年度 要保護・準要保護児童生徒の認定については、原案のとおり認定します。

教育長 次に、議案第22号 川根本町就学支援委員会委員の委嘱について、を議題といたします。朗読を省略して、事務局から提案理由の説明を求めます。

事務局 議案第22号 川根本町就学支援委員会委員の承認について、提案理由の説明を申し上げます。

議案2ページ、協議会資料7ページをご覧ください。

今回、ご審議いただく川根本町就学支援委員会は、川根本町就学支援委員会規則において設置を定めており、町内の障がいのある幼児、児童及び生徒に対する就学に関する適切な支援策等について審議する機関であり、14人以内の町教育委員会が委嘱又は任命した委員により構成するとされております。委員の選出については、同委員会規則第3条において、教育学、医学、心理学その他障害のある児童生徒等の就学に関する専門的知識を有する者となっております。また、委員の任期は2年ですが、補欠の委員が選任された場合には、前任者の残任期間となります。

今回、ご承認をお願いする委員につきましては、人事異動による新たな

候補者の承認をお願いするものであり、任期は、前任者の残任期間を委嘱するもので、専門的知識経験者として、中田泰子氏を委員として任命するものです。

中田氏は、これまでの保育士としての経験から当委員会に適任の方であると考えておりますので、委員としてご承認をお願いするものです。

以上、議案第22号、川根本町就学支援委員会委員の承認についての説明を終わります。

よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

教育長 説明が終わりました。質疑はありますか。

(「質疑なし」の声あり)

教育長 原案のとおり委嘱することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 異議なしと認めます。

よって、議案第22号 川根本町就学支援委員会委員の委嘱については、原案のとおり承認します。

教育長 次に、議案第23号 川根本町学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について、を議題といたします。朗読を省略して、事務局から提案理由の説明を求めます。

事務局 議案第23号 川根本町学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について、提案理由の説明を申し上げます。

議案3ページ、協議会資料10ページをご覧ください。

今回、ご審議いただく川根本町学校給食共同調理場運営委員会は、川根本町学校給食共同調理場条例第4条にその設置を定めており、共同調理場の運営に関する事項等について審議する機関とされ、12人以内の町教育委員会が委嘱した委員により構成するとされております。

委員の選出については、川根本町学校給食共同調理場条例施行規則第4条において、町議会の議員、教育委員、町立学校の学校長、町立学校の保護者の代表及び学識経験のある者とされております。また、委員の任期は、保護者の代表及び学識経験のある者は2年、それ以外の委員は、その職の在任期間とされております。

今回、ご承認をお願いする委員の方々につきましては、別添の名簿のとおりであります。任期は令和7年4月1日から令和9年3月31日までであります。

まず、教育委員の代表として、山本正和氏、町議会議員の代表として、杉山広充氏、学校長として、三ツ星学園学校長の山下富士夫氏、光の森学園学校長の石川泰宏氏です。

保護者の代表であります。各町立学校の保護者の代表は、三ツ星学園が中村千鶴華氏、光の森学園が松下陽子氏です。

なお、学識経験のある者として川根本町商工会の小藪久幸氏にお願いすることについてのご承認をお願いするものであります。

以上、議案第23号、川根本町学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について、説明を終わります。

ご審議くださいますようお願いいたします。

教育長 説明が終わりました。質疑はありますか。

(「質疑なし」の声あり)

教育長 原案のとおり委嘱することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 異議なしと認めます。よって、議案第23号 川根本町学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱については、原案のとおり承認されました。

教育長 次に、議案第24号 川根本町若者交流センター運営委員会委員の委嘱について、を議題といたします。朗読を省略して、事務局から提案理由の説明を求めます。

事務局 議案第24号 川根本町若者交流センター運営委員会委員の委嘱について、提案理由の説明を申し上げます。

議案4ページ、協議会資料12ページからご覧ください。

今回、ご審議いただく川根本町若者交流センター運営委員会委員は、川根本町若者交流センター条例第17条及び同条例施行規則第11条の規定に基づいて運営委員会を設置し、今後の施設のより効率的・効果的な運営方法についての協議を進めていくことを目的としたものです。

委員の選出については、川根本町若者交流センター委員会規則第3条において規定されている各分野における方々となります。また、委員の任期は2年間ですが、補欠の委員が選任された場合には、前任者の残任期間となります。今回は、別添の名簿のとおりであります。任期は令和7年4月1日から令和9年3月31日までであります。

まず、町議会議員として町議会からご推薦いただいた、議会第2常任委員会委員長の、中原 緑氏です。次に区長分野からは、地元の徳山区長で

あります、植田 修氏です。次に教育委員として、松下陽子氏です。次に、学識経験者として、以前、若者交流センターで舎監業務を担当されておりました、山下真男氏です。次に、川根高等学校関係者として、川根高校の桑原克之校長先生、奥流給食業務員の丹田祐介氏です。そして、最後に川根本町学校給食共同調理場の太田 光所長であります。

いずれの方々も、それぞれのご経験から当委員会に適任の方々であると考えております。

以上、議案第24号、川根本町若者交流センター運営委員会委員の委嘱についての説明を終わります。よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

教育長 説明が終わりました。質疑はありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

教育長 原案のとおり委嘱することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 異議なしと認めます。よって、議案第24号 川根本町若者交流センター運営委員会委員の委嘱については、原案のとおり承認します。

教育長 次に、議案第25号 川根本町学校運営協議会委員の委嘱について、を議題といたします。朗読を省略して、事務局から提案理由の説明を求めます。

事務局 議案第25号 川根本町学校運営協議会委員の承認について、提案理由の説明を申し上げます。

議案5ページ、協議会資料15ページからご覧ください。

今回、ご審議いただく川根本町学校運営協議会は、川根本町立学校における学校運営協議会設置規則において設置を定めており、学校が掲げる教育目標の実現に向け一定の権限及び責任を持って当該学校の運営及び当該運営への必要な支援に対し協議する機関であり、20人以内の町教育委員会が委嘱又は任命した委員により構成するとされております。

委員の選出については、川根本町立学校における学校運営協議会設置規則第5条の第1から第7において定めております。また、委員の任期は2年ですが、補欠の委員が選任された場合には、前任者の残任期間となります。

今回、ご承認をお願いする委員につきましては、人事異動により光の森学園の校長と三ツ星学園の校長が入れ替わりましたので、それぞれの学園の委員としてお願いするものです。

以上、議案第25号、川根本町学校運営協議会委員の承認についての説明を終わります。

よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

教育長 説明が終わりました。質疑はありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

教育長 原案のとおり委嘱することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 異議なしと認めます。よって、議案第25号 川根本町学校運営協議会委員の委嘱については、原案のとおり承認します。

教育長 次に、議案第26号 川根本町社会教育委員の委嘱について、を議題といたします。朗読を省略して、事務局から提案理由の説明を求めます。

事務局 議案第26号 川根本町社会教育委員の承認について、提案理由を申し上げます。

議案6ページ、協議会資料22ページをご覧ください。今回、ご審議いただく川根本町社会教育委員は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第3号に基づく、川根本町教育長に対する事務委任規則第1条第11号の規定により、社会教育委員の承認をお願いするものです。社会教育委員の職務は、川根本町社会教育条例第9条各号において、社会教育に関する諸計画の立案と川根本町教育委員会の諮問等に応じ、調査及び審議する機関とされ、委員の選出については、第10条において12人以内をもって構成し、社会教育委員は学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会が委嘱するとなっております。また、第11条において委員の任期は2年となっております。補欠委員の任期は前任者の残任期間とされています。

今回、任期満了によりご承認をお願いする委員につきましては、別添の川根本町社会教育委員名簿のとおりであります。任期は令和7年4月1日から令和9年3月31日までです。今回、ご承認をお願いする新たな委員は、1名となります。候補者は、桑原克之氏でございますが、県立川根高等学校の校長です。今年度の人事異動により県立川根高等学校の校長に就任されたことに伴い、社会教育委員に任命をお願いするものです。公共的

団体の代表者、学校の代表者においては、改選及び人事異動等により候補者の承認をお願いする関係もあり、4月1日に遡りの委嘱ということになります。

ご理解をいただき、ご承認をいただきたいと思いますのでよろしくご審議くださいますようお願いいたします。

教育長 説明が終わりました。質疑はありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

教育長 原案のとおり委嘱することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 異議なしと認めます。よって議案第26号 川根本町社会教育委員の委嘱については、原案のとおり承認します。

教育長 次に、議案第27号 川根本町社会教育施設運営委員会委員の委嘱について、を議題といたします。朗読を省略して、事務局から提案理由の説明を求めます。

事務局 議案第27号 川根本町社会教育施設運営委員会委員の承認について、提案理由を申し上げます。

議案7ページ、協議会資料27ページをご覧ください。

今回、ご審議いただく川根本町社会教育施設運営委員会委員は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第3号に基づく、川根本町教育長に対する事務委任規則第1条第11号の規定により、社会教育施設運営委員会委員の承認をお願いするものです。社会教育施設運営委員会委員の所掌事項は、川根本町社会教育施設運営委員会規則第2条各号に定められ、委員の選出については第3条において委員12人以内をもって組織し、町議会議員、学識経験者、学校の代表者、公共的団体の代表者及びその他教育委員会が必要と認める者を教育委員会が委嘱することとなっております。

また、第4条において委員の任期は2年であり、再任は妨げないとなっております。

今回、任期満了によりご承認をお願いする委員につきましては、別添の川根本町社会教育施設運営委員会委員名簿のとおりであります。任期は令和7年4月1日から令和9年3月31日までです。

今回、ご承認をお願いする新たな委員は、3名となります。

公共的団体の代表として、社会教育委員代表の山下慎吾氏、町区長会からご推薦いただいた高田文好氏及びスポーツ推進員代表の前田さとみ氏であります。社会教育委員同様、4月1日に遡りの委嘱ということで、ご理解をいただきご承認をいただきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

教育長 説明が終わりました。質疑はありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

教育長 原案のとおり委嘱することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 異議なしと認めます。よって議案第27号 川根本町社会教育施設運営委員会委員の委嘱については、原案のとおり承認します。

教育長 次に、議案第28号 川根本町生涯学習推進協議会委員の委嘱について、を議題とします。朗読を省略して、事務局から説明を求めます。

事務局 議案第28号 川根本町生涯学習推進協議会委員の承認について、提案理由を申し上げます。

議案8ページ、協議会資料30ページをご覧ください。

今回、ご審議いただく川根本町生涯学習推進協議会委員は、川根本町教育長に対する事務委任規則第1条第11号の規定により、生涯学習推進協議会委員の承認をお願いするものです。

協議会委員の職務は、川根本町生涯学習推進協議会規則第6条各号において、生涯学習の実施計画の策定に関することや生涯学習活動の推進に関することとされ、第4条において委員は60人以内をもって構成し地区推進委員、学識経験のあるものの中から選出するとなっております。なお、第9条において委員の任期は2年です。

委員につきましては、別添の川根本町生涯学習推進協議会名簿のとおりではありますが、令和7年度からの委員は令和7年4月1日から令和9年3月31日までの2年間となります。4月1日に遡りの委嘱ということで、ご理解をいただきご承認をいただきたいと思いますので、よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

教育長 説明が終わりました。質疑はありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

教育長 原案のとおり委嘱することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 異議なしと認めます。よって、議案第28号 川根本町生涯学習推進協議会委員の委嘱については、原案のとおり承認します。

教育長 次に、議案第29号 川根本町図書ネットワーク運営委員会委員の委嘱について、を議題とします。朗読を省略して、事務局から説明を求めます。

事務局 議案第29号 川根本町図書ネットワーク運営委員会委員の承認について、提案理由を申し上げます。

議案9ページ、協議会資料34ページをご覧ください。

今回、ご審議いただく川根本町図書ネットワーク運営委員会委員は、川根本町教育長に対する事務委任規則第1条第11号の規定により、図書ネットワーク運営委員の承認をお願いするものです。

委員会委員の職務は、川根本町図書ネットワーク運営委員会規則第6条各号において、図書ネットワークの構築についての調査、研究、町内各学校、公共図書館等における図書の購入選定に関することとされ、管理第2条において委員は8人以内をもって構成し学校図書担当者、学識経験のあるものの中から選出するとなっております。なお、第3条において委員の任期は2年です。

今回、規則改正により、教育委員会が委嘱することとなったため、別添の川根本町図書ネットワーク運営委員会名簿のとおりであります。任期は令和7年4月1日から令和9年3月31日までです。4月1日に遡り2年間の委嘱ということで、ご理解をいただきご承認をいただきたいと思いますので、よろしく申し上げます。

教育長 説明が終わりました。質疑はありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

教育長 原案のとおり委嘱することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 異議なしと認めます。よって、議案第29号 川根本町図書ネットワーク運営委員会委員の委嘱については、原案のとおり承認します。

教育長 次に、議案第30号 川根本町スポーツ推進委員の委嘱について、を議題とします。朗読を省略して、事務局から説明を求めます。

事務局 議案第30号 川根本町スポーツ推進委員の承認について、提案理由を申し上げます。

議案 10 ページ、協議会資料 37 ページをご覧ください。

今回、ご審議いただく川根本町スポーツ推進委員は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第3号に基づく、川根本町教育長に対する事務委任規則第1条第11号の規定により、スポーツ推進委員の承認をお願いするものです。

スポーツ推進委員の職務は、川根本町スポーツ推進委員に関する規則第2条各号に定められ、委員の選出については、第3条において8人以内とし、委員は、教育委員会が委嘱するとなっております。また、第4条において委員の任期は2年となっております。

今回、任期満了によりご承認をお願いする委員につきましては、別添の川根本町スポーツ推進委員名簿のとおりであります。任期は令和7年4月1日から令和9年3月31日までです。

今回、ご承認をお願いする新たな委員は、1名となります。候補者は、前田典彦氏でございます。藤川地区在住で、スポーツ少年団活動などで指導の実績も豊富な方です。社会教育委員同様、4月1日に遡り2年間の委嘱ということで、ご理解をいただきご承認をいただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

教育長 説明が終わりました。質疑はありますか。

(「質疑なし」の声あり)

教育長 原案のとおり委嘱することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 異議なしと認めます。よって、議案第30号 川根本町スポーツ推進委員

の委嘱については、原案のとおり承認します。

8 閉 会

教育長 本日の日程は終了いたしました。
以上をもちまして、令和7年 第3回 川根本町教育委員会を閉会します。

上記に相違ないことを確認する。

教育長：石原 一則

委 員：森下 洋一

委 員：松下 陽子

委 員：八木 洋子

委 員：山本 正和